

News

動物慰霊祭

10月12日(火)、神戸大学ライフサイエンスラボラトリー(KULL)南側の慰霊碑前で実験動物の慰霊祭が執り行われた。動物実験に携わる教員や学生が集まり、黙祷を捧げた。その後、本年度、実験に用いられた実験動物の数や近年の動物実験の世界的な動向に関するの星信彦教授(応用動物学講座・分子形態学)の講話を聴いた。一同、動物実験を行うにあたり、尊い命をいただいていること感謝した。

応用生命化学実験Ⅰ

10月13日(水)より、応用生命化学コースの学部2回生が受講する応用生命応用生命化学実験Ⅰ第2部「生体成分の一般分析」が始まった。班で一つ食材を選び、水分やタンパク質、脂質といった生体成分を分析する。毎年恒例の食材の大豆や緑茶に加えて、今年はなんと食パンが登場したそうである。



粗脂肪の定量に用いるソックスレー抽出器。食材によって様々な色の粗脂肪が抽出されている。

本実験は、今後の応用生命化学実験および研究活動に必要な基本の実験方法の取得を目的として行われている。本実験から2回生の学生実験が本格的に始まり、研究室に配属される来年2月まで続くことになる。実験に慣れない2回生にとって、一週間に

3日間の学生実験は大変ではあるが、実験を通して実験技術の習得に励んでほしい。



学生実験の様子を見に来て、2回生を優しく見守るTAの中村峻也(M1)。

フリートークスペース

今月のフリートーク担当は、B4の重房俊哉さんです。今回はカメラロールから昨年を振り返られたそうです。

私が今回のフリートークを担当します B4 の重房です。皆さんは去年の今日、何をしていたか覚えていますか？たぶん、覚えていないだろうと思います。

ふと自分のスマホのカメラロールを振り返ることがあります。

最近のスマホは性能が高く、去年の今日の写真が勝手に出てきます。しかし、僕のカメラロールには去年の今日の写真はありませんでした。では、去年の10月は何をしていたのでしょうか。

10月にはこんな写真が出てきました。



モトマチ喫茶の名物プリンとおすすめコーヒー。

気温が下がってきて、あったかいコーヒーがより美味しく感じられますね。おしゃれなカフェでいただく

コーヒーもいいですが、レトロな喫茶店でいただく苦いコーヒーが個人的には好みます。

また、こんな一枚も・・・



近所の港で釣り上げたハマチ。

秋は釣りのハイシーズンということもあり、近所の堤防などからでもいろんな魚が釣れます。釣った魚を食べられるのも魅力です。皆さん挑戦してみたいはいかがでしょうか。

こんな感じで、去年の10月は釣りや喫茶店に行っていたようです。今の自分と大差ないように感じます。他にも写真がありました。コロナ禍で友人との写真などは少なかった気がします。今年は去年より少し友人との写真が増えていて、その他にもいろんな変化がありました。

昔の写真を振り返ると、そのときの様々な記憶がよみがえります。

去年やり残したことやできなかったこと、その時の思い、忘れてしまっていないでしょうか。みなさんもぜひカメラロール覗いてみてください。

原著論文

Masashi Mizuno, Nobuaki Ohto, Hiroshige Kuwahara. *Lactiplantibacillus plantarum* 22A-3 isolated from pickle suppresses ovalbumin-induced food allergy in BALB/c mice and 2,4-dinitrochlorobenzene-induced atopic dermatitis in NC/Nga mice. *Journal of Bioscience and Bioengineering*, 132(3), 271-278, 2021.

Jarukan Lamubol, Nobuaki Ohto, Hiroshige Kuwahara, Masashi Mizuno. *Lactiplantibacillus plantarum* 22A-3-induced TGF- β 1 secretion from intestinal epithelial cells stimulated CD103⁺ DC and Foxp3⁺ Treg differentiation and amelioration of colitis in mice. *Food & Function*, 12, 8044-8055, 2021.

編集後記

10月前半は真夏かと思うほどの暑さでしたが、後半は一気に冷え込み、ようやく秋を感じられる気候になった気がします。体調管理に気をつけて、実験に取り組みたいです。

辻 楓歌(B4)